

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい...○ どちらともいえない...△ いいえ...× 該当事象がない...-

スタッフ氏名	○	△	×	無回答	改善目標・工夫している点など
環境整備・体制整備					
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	100%				余計な備品などを置かないようにし空間をより広く使用できるようにしている。
2 職員の配置数は適切であるか	86%	14%			基準の人員以上の配置をしています
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	14%	86%			現在利用している対象にはあまり必要ないが階段や室内など手すりやリフトなどはある方がよいと思う。室内はバリアフリーだが2階にある為階段になっている。階段、2階に事業所があるため安全管理必要。
業務内容					
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	43%	57%			全員取り組む習慣や意識は持っているが振り返りが不十分だと思う。毎月全体目標を設定し業務を行う。毎月個人の目標、チームの目標を全体で把握するなど工夫はされている。定着してない段階のため常時行うようにする。
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	72%	14%		14%	利用者の声は事業所の向上には非常に貴重なものと思っています。今後も保護者の意向調査は取り入れていきます。
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	29%	14%	14%	43%	公表します
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	29%	29%		42%	相談支援事業所などから当事業所へあがっている意見などを伺ったりしながら、改善が必要なことに関しては迅速に対応するようにしています。
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	72%	14%		14%	スキルアップのために随時研修を受けるようにしています
適切な支援の提供					
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	72%	14%		14%	足りない部分もあるため、更に課題やニーズの整理が必要。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	43%	14%		43%	発達検査の結果なども活用しながら支援を行っています。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	57%	29%		14%	月ごとのイベントを計画し実行しています。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%				週ごとに担当コーチを変えるなど、バリエーションに富んだプログラムを提供するようにしています。
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	58%	14%	14%	14%	利用する児童の特性や課題に応じた支援を設定し、実施しています。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	72%	14%		14%	土曜日・長期休暇などは個別活動を主に取り入れています。
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%				毎日ミーティングを行い支援の確認を行っています。
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	100%				良かった点、改善すべき点をしっかり話し合い情報の共有を行っている。改善目標はもう少し全体を見て子どもの変化などに気づけるよう関わり、職員の方へも伝えていく
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%				支援後、個々の様子を記録し、支援の検証・改善にも取り組んでいます。
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	57%	14%		29%	実施しています

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

スタッフ氏名		○	△	×	無回答	改善目標・工夫している点など
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか	43%	43%		14%	実施しています
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会 議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい 者が参画しているか	71%	29%			より細やかな情報提供ができるよう、適任者を定 め、会議には参加しています。
21	学校との情報共有（年間計画、行事予定等の 交換、下校時刻の確認など）、連絡調整（送迎 時対応、トラブル発生連絡）を適切に行っている か	72%	14%		14%	必要に応じて連絡調整は行っております。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている か	29%	29%	13%	29%	現在対象はいませんが、いる場合は体制を整えます。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定 子ども園、児童発達支援事業所等との間で情 報共有と相互理解に努めているか			71%	29%	連携は不十分の状況です。 今後意識を高めていく必要はあると思っています。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害 福祉サービス事業所等へ移行する場合、それま での支援内容等の情報を提供するなどしている か		29%	29%	42%	現在対象はいないため実施歴がありません
25	児童発達支援センターや発達障害支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	29%	29%	13%	29%	現在特定の者が連携窓口になっていますが、連携 内容はスタッフ全体に周知するようにしています。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか			71%	29%	現在は実績はありません。
27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加し ているか	43%	14%	29%	14%	地域の中で役割を果たしていくため、関連する会議 などには参加して情報収集、連携をしています。
28	日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	100%				療育終了後、保護者にその日の様子を伝えたり、 また、家庭での様子を聞いたりしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレントトレーニング等の支援を 行っているか		57%	14%	29%	現在全体で勉強会等は実施していませんが、困り 感を持たれている親御様には個別に助言・指導を 行っています。
保護者への説明責任等						
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	71%			29%	不明点なくなるまでご説明いたします。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	42%	29%		29%	更に知識を身につけ、必要に応じての支援方法を学ぶよ う努めます。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援し ているか		14%	72%	14%	現在実施していませんが、必要性は感じているので 今後企画していきます。
33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応してい るか	72%	14%		14%	現在利用している対象児にはあまり必要ないが階 段や室内など手すりやリフトなどはある方がよいと思 う。室内はバリアフリーだが2階にある為階段になっ ている。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	43%	14%	14%	29%	HPにて随時掲載。
35	個人情報に十分注意しているか	100%				細心の注意を払っています。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

スタッフ氏名		○	△	×	無回答	改善目標・工夫している点など
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	86%			14%	可能な限り実現できるよう努めています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14%		57%	29%	行事を企画したことがなく、今後も要検討事項です。
非常時等の対応						
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	86%			14%	各マニュアル、職員に対しては周知していましたが、保護者には周知できていませんでした。今後事業所内に掲示等します。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	86%			14%	訓練は半年に1回実施していますが、外部に向けて情報発信はしていませんでした。今後は避難訓練に関してもブログなどで発信していきます。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	43%	14%	14%	29%	虐待防止の意識は常にできるよう対応していますが、入職間もなくの職員に対しては不十分だった。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	57%	14%		29%	身体拘束の可能性が予測される児童に関しては、予め保護者に説明の上、所定の報告書も作成し、支援計画と重ねて提示するようにしています。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			57%	43%	対象なし。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	57%	29%		14%	共有しています。

※自己チェック回答、無回答はアンケート実施時、入職1ヵ月未満のスタッフ